

平成 27 年 12 月 18 日 初版
平成 28 年 7 月 19 日 更新

資料 1 積雪深が異常に大きくなった領域及び影響期間（1958～2016 年）¹

積雪深解析の不具合により積雪深が異常に大きくなる影響が顕著に見られた領域について、典型的な積雪分布、及び、各領域における影響期間を以下に示します。

なお、影響が顕著に見られた格子点の詳細につきましては、別添のテキストファイル:JRA-55_snow_bugs_list1_update_ja.txt をご覧ください。

1.1. ヨーロッパ

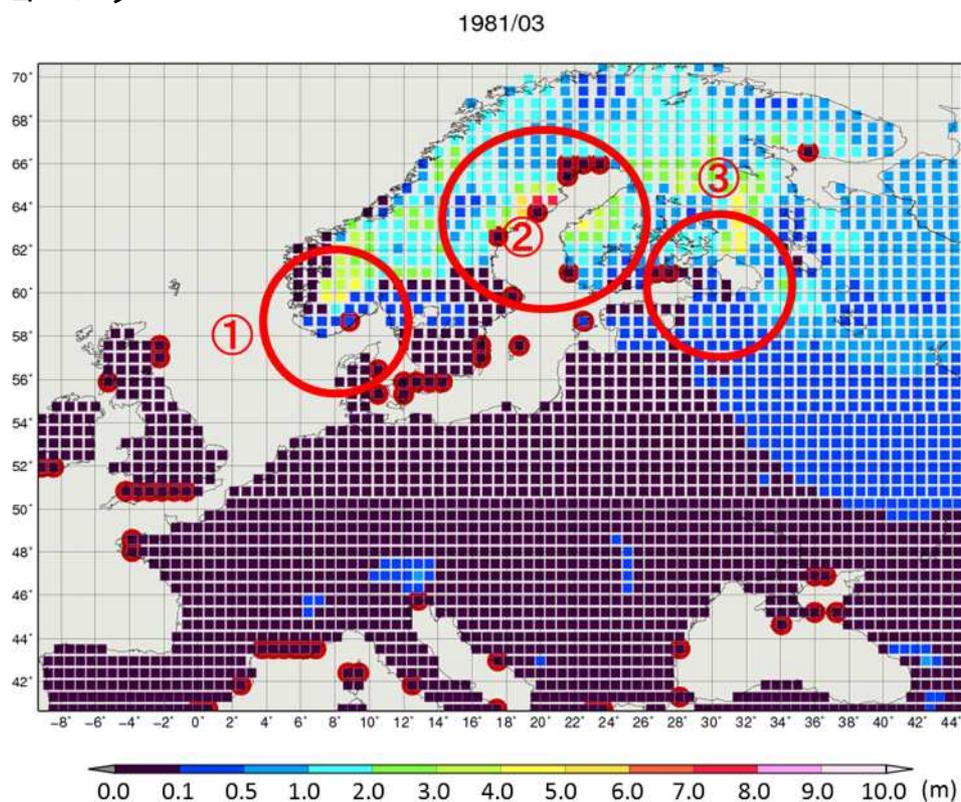


図 1.1 1981 年 3 月のヨーロッパにおける積雪異常値の領域

陰影は月平均積雪深、赤点は積雪存在確率気候値の内挿処理に不具合のあった格子点、赤実線で囲まれた領域は積雪存在確率気候値の内挿処理の不具合により積雪深が異常に大きくなった領域。

表 1.1 ヨーロッパにおいて顕著な影響が見られた期間

領域	顕著な影響が見られた期間（すべて北半球の冬季）
①	1980/1981～1985/1986 年
②	1979/1980～1986/1987 年、2012/2013 年、2014/2015 年
③	1958～1986/1987 年

¹ 赤字は初版からの変更箇所を示しています。

1.2. 西シベリア

1972/03

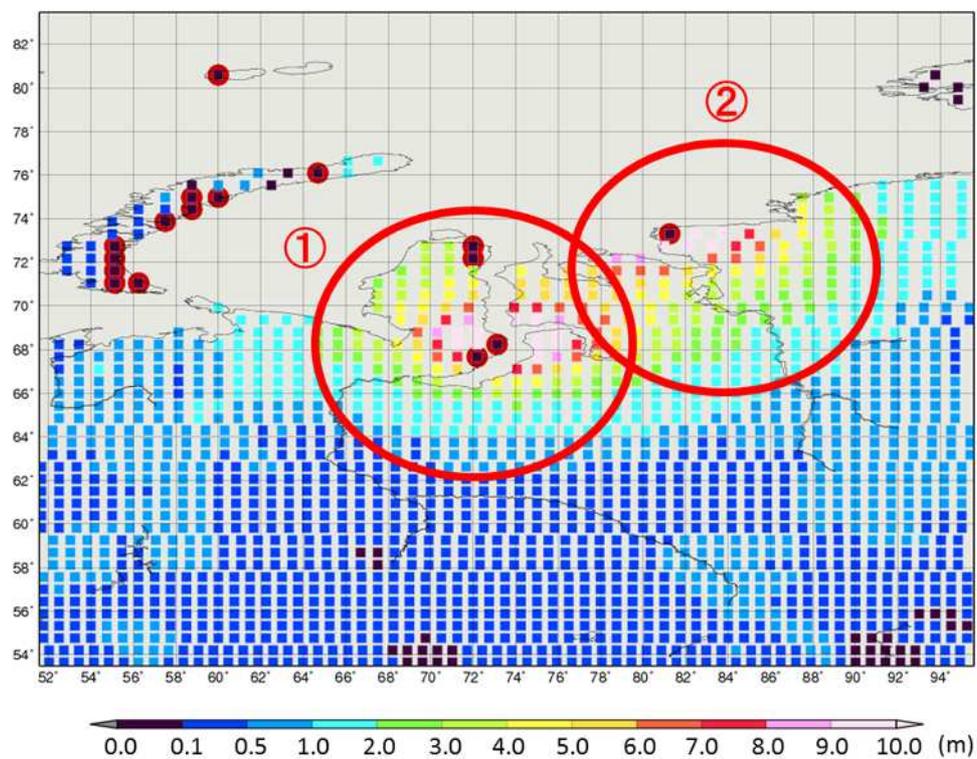


図 1.2 1972 年 3 月の西シベリアにおける積雪異常値の領域
陰影、赤点、赤実線は図 1.1 と同じ。

表 1.2 西シベリアにおいて顕著な影響が見られた期間

領域	顕著な影響が見られた期間 (すべて北半球の冬季)
①	1958～1985/1986 年
②	1958 年、1966/1967～1979/1980 年、1987/1988 年

1.3. 東アジア

1970/03

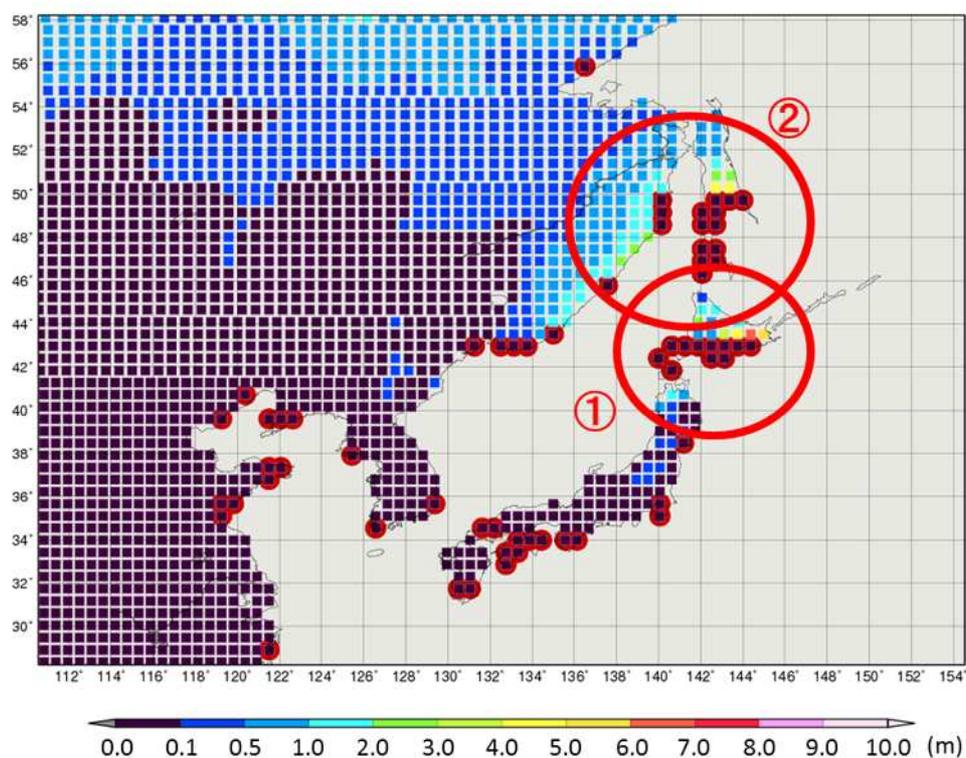


図 1.3 1970 年 3 月の東アジアにおける積雪異常値の領域
陰影、赤点、赤実線は図 1.1 と同じ。

表 1.3 東アジアにおいて顕著な影響が見られた期間

領域	顕著な影響が見られた期間 (すべて北半球の冬季)
①	1959/1960～1986/1987 年
②	1966/1967 年、1968/1969～1970/1971 年、1973/1974～1980/1981 年、1985/1986 年、1987/1988～1989/1990 年、1991/1992～1999/2000 年、2001/2002 年、2002/2003 年、2005/2006 年、 2012/2013～2014/2015 年

1.4. 東シベリア

1985/03

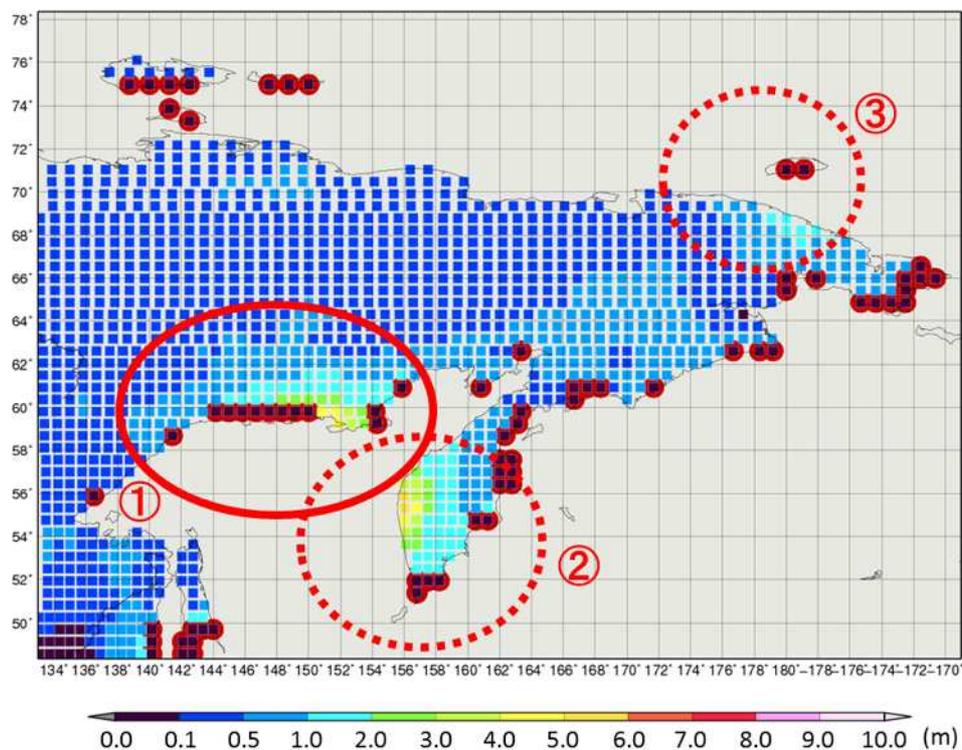


図 1.4 1985 年 3 月の東シベリアにおける積雪異常値の領域

陰影、赤点、赤実線は図 1.1 と同じ。赤点線は海岸部の積雪深観測データの取り扱いに関する不具合により積雪深が異常に大きくなった領域を表しています。

表 1.4 東シベリアにおいて顕著な影響が見られた期間

領域	顕著な影響が見られた期間 (すべて北半球の冬季)
①	1962/1963 年、1965/1966 年、1966/1967 年、1970/1971～1973/1974 年、1980/1981～1982/1983 年、1984/1985～1987/1988 年、 2013/2014 年
②	1958/1959～1962/1963 年、1965/1966 年、1980/1981 年、1984/1985 年、1985/1986 年、1987/1988 年、1988/1989 年、1993/1994 年、1995/1996 年、1996/1997 年、1998/1999 年、2004/2005 年、2006/2007～ 2013/2014 年
③	2009/2010 年、2010/2011 年、 2012/2013 年、2013/2014 年、2015/2016 年

1.5. 北アメリカ大陸北西部

1965/03

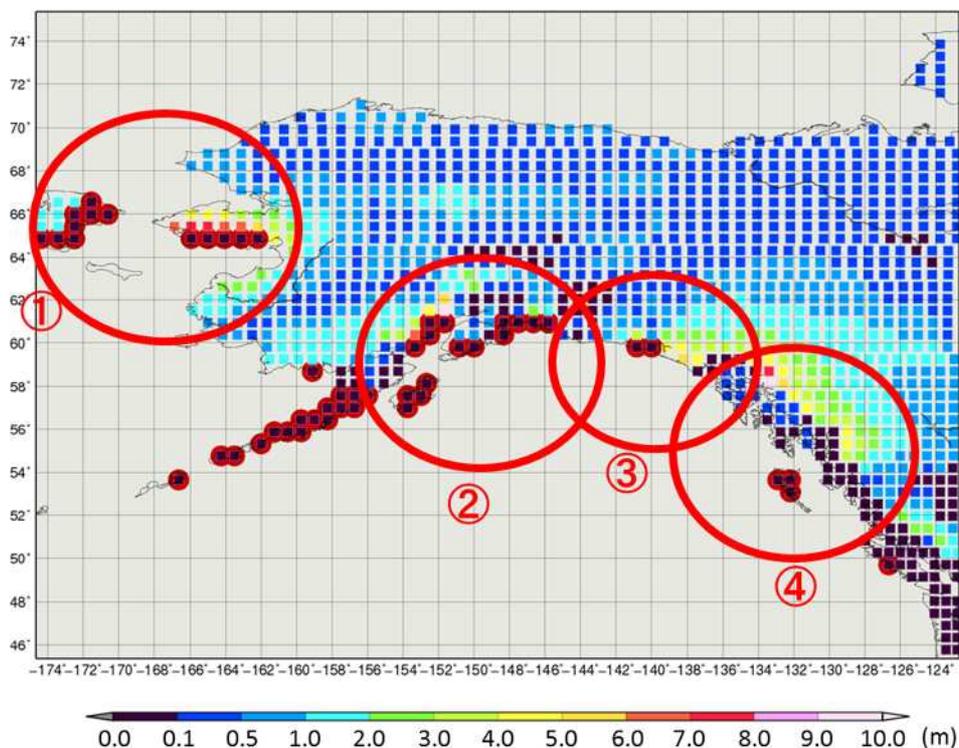


図 1.5 1965 年 3 月の北アメリカ大陸北西部における積雪異常値の領域
陰影、赤点、赤実線は図 1.1 と同じ。

表 1.5 北アメリカ大陸北西部において顕著な影響が見られた期間

領域	顕著な影響が見られた期間 (すべて北半球の冬季)
①	1958/1959 年、1964/1965～1966/1967 年、1972/1973 年、1973/1974 年、1976/1977 年、1980/1981 年、1983/1984～1990/1991 年、1992/1993～1994/1995 年、2008/2009 年、2011/2012 年、 2012/2013 年
②	1958/1959～1961/1962 年、1964/1965～1966/1967 年、1971/1972～1989/1990 年、1994/1995～1996/1997 年、1998/1999 年、2008/2009 年、2009/2010 年
③	1958/1959 年、1964/1965～1985/1986 年、2011/2012 年
④	1958/1959～1961/1962 年、1964/1965～1966/1967 年、1968/1969 年、1970/1971～1975/1976 年、1977/1978 年、1978/1979 年、1981/1982～1984/1985 年、2006/2007～2008/2009 年

1.6. カナダ北部

1978/03

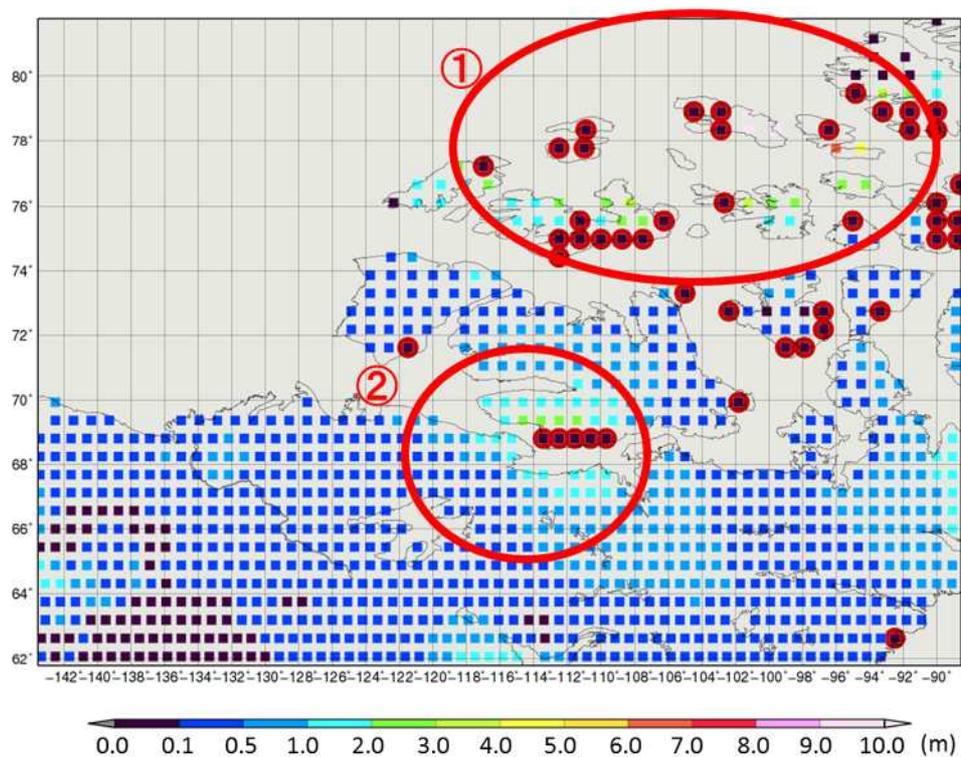


図 1.6 1978 年 3 月のカナダ北部における積雪異常値の領域
陰影、赤点、赤実線は図 1.1 と同じ。

表 1.6 カナダ北部において顕著な影響が見られた期間

領域	顕著な影響が見られた期間 (すべて北半球の冬季)
①	1977/1978 年
②	1977/1978 年、1980/1981～1982/1983 年、1984/1985～1987/1988 年

1.7. カナダ北東部

1978/03

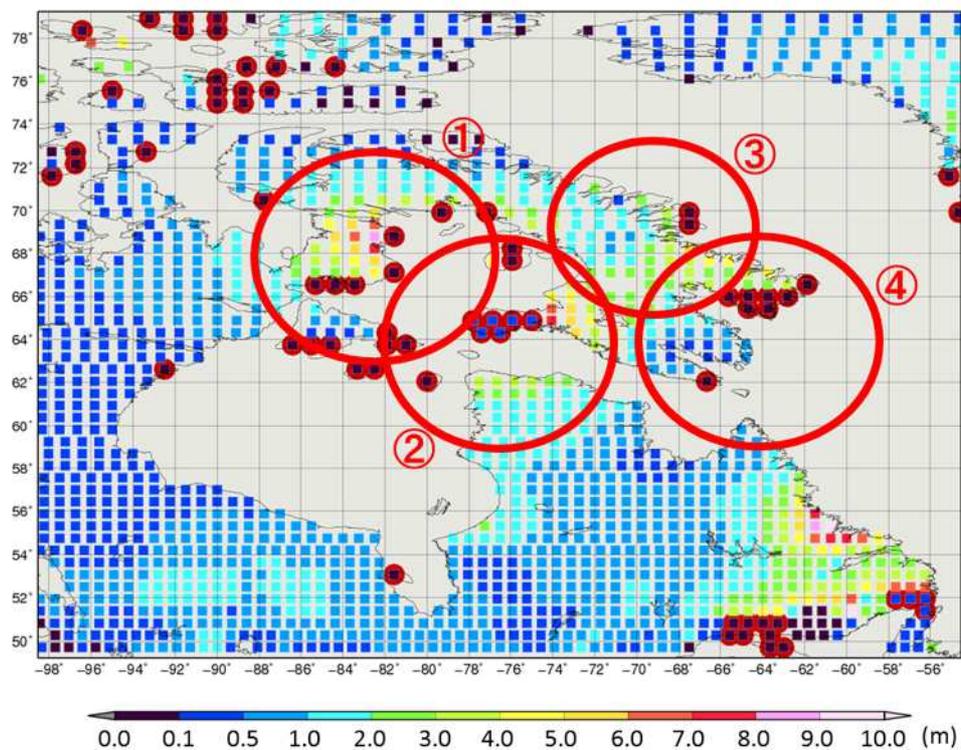


図 1.7 1978 年 3 月のカナダ北東部における積雪異常値の領域
陰影、赤点、赤実線は図 1.1 と同じ。

表 1.7 カナダ北東部において顕著な影響が見られた期間

領域	顕著な影響が見られた期間 (すべて北半球の冬季)
①	1977/1978 年、1978/1979 年、1980/1981～1990/1991 年、1992/1993 年、1993/1994 年
②	1977/1978 年、1978/1979 年、1987/1988 年
③	1977/1978 年、1985/1986 年、1987/1988～1990/1991 年、1993/1994 年
④	1977/1978 年、1978/1979 年、1980/1981～1983/1984 年、1985/1986～1990/1991 年

1.8. 北アメリカ大陸北東部

1986/03

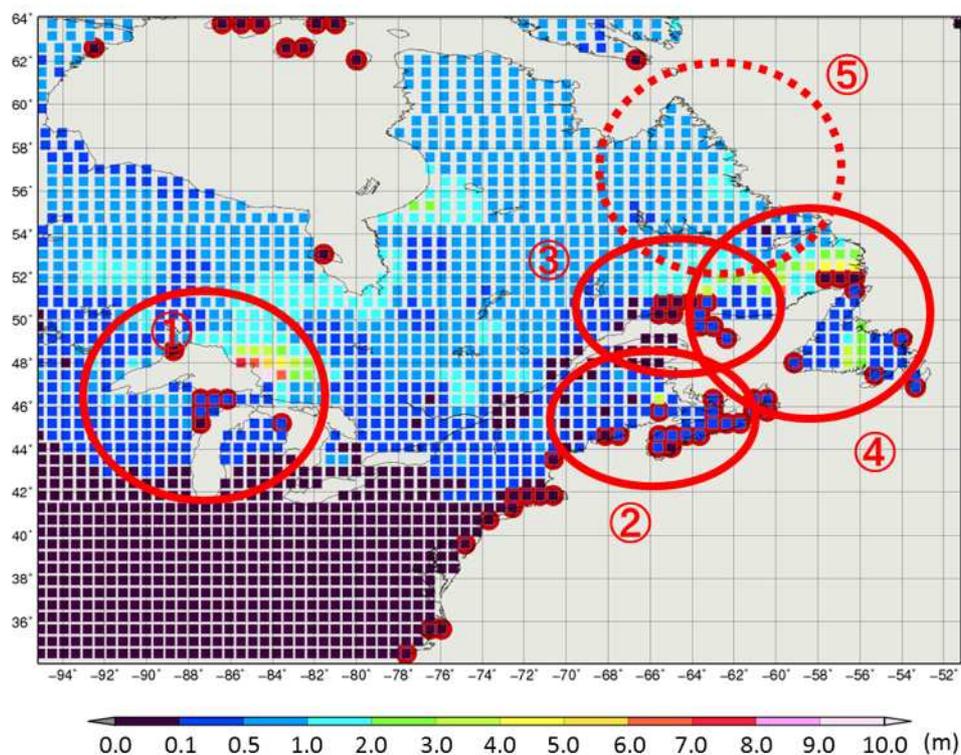


図 1.8 1986 年 3 月の北アメリカ大陸北東部における積雪異常値の領域
陰影、赤点、赤実線は図 1.1 と同じ。赤点線は海岸部の積雪深観測データの取り扱いに関する不具合により積雪深が異常に大きくなった領域を表しています。

表 1.8 北アメリカ大陸北東部において顕著な影響が見られた期間

領域	顕著な影響が見られた期間 (すべて北半球の冬季)
①	1958~1990/1991 年、1995/1996~1998/1999 年、2003/2004~2005/2006 年、2013/2014 年
②	1977/1978 年、1980/1981 年、1982/1983~1986/1987 年、1992/1993 年、1993/1994 年
③	1977/1978 年、2002/2003~2005/2006 年、2013/2014 年、2014/2015 年
④	1977/1978 年、1979/1980~1990/1991 年、1992/1993~1994/1995 年、2005/2006 年、2006/2007 年、2012/2013 年、2013/2014 年、2015/2016 年
⑤	1977/1978 年、1981/1982~1983/1984 年、1998/1999 年、2001/2002 年、2002/2003 年、2004/2005 年